

指標部会説明



insect
micro agency

指標部会はサインージ発展のための
「価値」をもたせる指標づくりのために、
「アイシテの法則」など発表して参りました。

アイシテの法則 (AICCTE)



デジタルサイネージが、広告看板のリプレイスに加え、街や商業施設、店舗などでの様々な機能が必要になりはじめました。

従来の広告的なリーチの量を中心とした指標アプローチとあわせサイネージ個々が提供するユーザー(カスタマー)の体験価値／関係を考える事が肝要と考えます

発展的に指標部会は解散し、改めてユーザー視点でユーザーとの接点を考える部会として

「ユーザー・エクスペリエンス部会」(略称UX部会)

と名称を変え活動を新たにします。
(先般理事会でも承認されました)

先般0次会として参加された皆様と活発な意見交換をして、
テーマを設定しました。

次回は9月開催を予定しています。
多くの方の参加をお待ちしています。

UX部会でのテーマ(今後変更あり)

デジタルサイネージスクリーンにおけるユーザーの体験価値向上の為の考察提言と指標

- 1) 体験価値がユニークであるサイネージシステム事例の確認と特長の把握
- 2) インタラクティブ性を伴うサイネージのメーカーに関わらずユニバーサルなアクセスしやすいインターフェイス／サイン
- 3) 各種最新センシング技術のキャッチアップとユーザーコントロールのあり方
- 4) 機能するサイネージとして(WEB)ネットワーク(スマホなど他のデバイス)との関係

ありがとうございました